

長引く痛みに
どこまでも寄り添えるクリニックに

医療法人晴琉会 **かんざき整形外科**

患者さんの痛みと向き合うために開業

管理職となって患者と向き合う時間が減ったことが大きな理由です。痛みを解決することは短時間では難しく、ひとりひとりに時間をかけたいと考え、自身の専門性を高めるためにも、50歳を迎える前に人生の転機として決意しました。物件選びでは立地と広さによって価格が上昇するためバランスを考慮せねばならず、初期投資額を明確にする必要がありました。内装は、コーポレートカラーをどこに配置するか、グラフィックイメージと実際の仕上がりになどどれくらい違いがあるのかなどに不安があったので、3Dレイアウトイメージの他に、VR技術を活用したシミュレーションがあればと感じました。

治療だけでなくリラックスもできるように

リハビリテーション機器は、疼痛改善とリラクゼーションの大きく二つに分けられると思います。それらをバランス良く揃えていくことを機器選定のベースとしました。できるだけさまざまなタイプの機器を使っていたくことをメインに、パーソナルスペースも充分確保でき、光の入り具合も含めてリラックスできる環境が希望でした。

機器は、特定のスタッフではなくどのスタッフでも操作できるもの、最新機種であることにこだわりました。

シームレスな安心と満足を提供

高齢患者が中心のため、聞き取りにくい方やヘルスリテラシーが
 高くない方が多く、採用ではキャリアの他、コミュニケーション能力
 も重視しました。受付、診察、検査、リハビリテーション、会計まで、
 シームレスに安心・満足して帰っていただけることをコンセプトに環
 境を整備しました。整形外科は慢性疼痛患者がほとんどで、1回の
 治療ではよくならず、リハビリテーションは欠かせません。継続的に
 リハビリテーションを提供できる環境、スタッフの充実、症状の改
 善度を確認できる診察と検査。これらを組み合わせて、悪化する前
 にすぐに相談できるような距離感の近い医院として、地域医療を提
 供していきたいと思っています。



アイランド方式に配置することで多人数同時対応できるよう配慮



広々したお洒落で落ち着いたある受付



最新型の腰椎・頸椎牽引器



全身の筋柔軟性向上に貢献するウォーターベッド



最新の骨密度測定装置・X線装置



個別空間による運動療法スペース

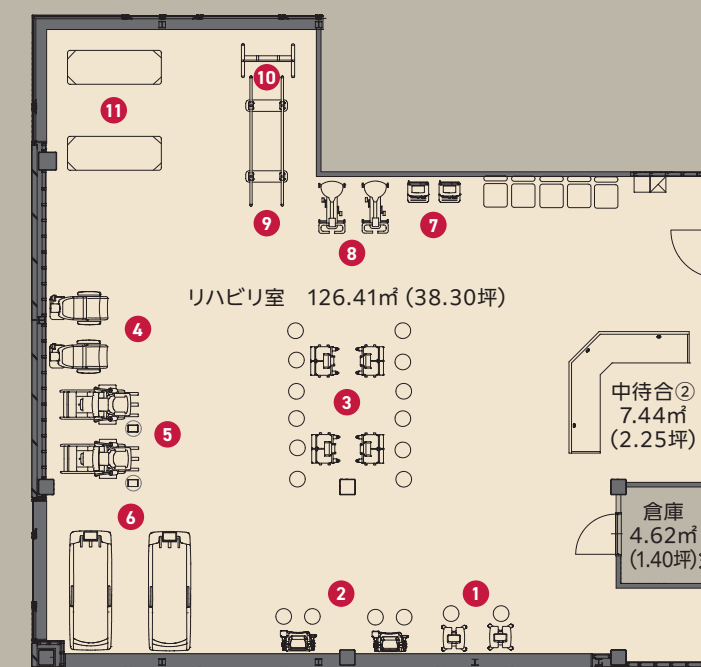


リハビリ室 126.41㎡ (38.30坪)

3Dレイアウト



2Dレイアウト



弊社ご納入機器

- ① ホットリズミー
- ② マイクロタイザー
- ③ カイネタイザー
- ④ トラックタイザー
- ⑤ スーパートラック
- ⑥ アクアタイザー
- ⑦ エアマッサージャーラクシア
- ⑧ コードレスバイク V67i
- ⑨ 移動式平行棒2.5M
- ⑩ 移動式姿勢矯正鏡
- ⑪ ウェルベッド

弊社ご納入機器

事業開始年月日	2025 年 3 月 3 日
同時利用人数	20 名
1 日のスタッフ構成	医師 1 名、看護師 2 名、理学療法士 2 名 受付・医療事務スタッフ 3 名
施設の特徴	大阪市内で群を抜く広さのリハビリ室と最新の医療機器を完備。日常生活でのストレッチや運動習慣の指導から、痛みの原因となる生活習慣の改善まで、健康寿命の延伸をトータルにサポートいたします。